

2022年7月10日(第2主日)



第一礼拝次第

メッセージ：郭永東牧師

前奏	540	会衆
頌栄		〃
主の祈り		〃
プレイズ	「御霊の注ぎ」 「わたしたちのこの口は」	会衆
聖書朗読	民数記30:2~3	司会
祈禱	(旧約聖書p266)	〃
賛美	新生6	会衆
メッセージ	「教会の約束I」	牧師
祈禱		〃
賛美	新生363	会衆
献金		〃
報告		司会
頌栄	新生672b	会衆
祝禱		牧師



第二礼拝次第

メッセージ：渡真利彦文牧師

司会：郭永東牧師

聖書：ルカ4:1~13
(新約聖書p107.)

メッセージ：「荒野の誘惑」

プレイズ：「あなたをたたえ」「あなたは」
賛美：新生76 新生131



ファミリー礼拝

メッセージ：渡真利千佳子姉

聖書：エフェソ2:14~22

メッセージ：「かなめ石はキリスト」

<巻頭言>

郭永東牧師

ガリラヤのカナでの結婚式にイエス様と母マリアは招かれました。しかし、結婚式の宴会に必要なぶどう酒が足りなくなりました。予想より人がたくさん来たのか理由はわかりませんが、ぶどう酒が足りなくなりました。母マリアはイエス様にぶどう酒がなくなったと伝えました。しかし、イエス様の反応は、「婦人よ、わたしとどんなかわりがあるのです。わたしの時はまだ来ていません。」でした。

ここで大切なことは「時」です。神の時、イエス様が考えておられるその時がまだ来ていないと言われました。マリアと人々の目には今必要だと思っていたのが、神様が計画しておられるその時は違う場合があるのです。結果的にイエス様が水をぶどう酒に変えられ、すべてがハッピーエンドになりました。なぜなら、イエス様はイエス様の時に水をぶどう酒に変えられたからです。

自分の計画通りに物事が進むことが結果的にハッピーエンドではない可能性があります。反対に今計画通りに進まないことがすべてバッドエンドではないのです。ですから、私たちは今自分が歩んでいる道の上で自分の思いと神様のみこころが一致しているかどうかを神様に聞かなければなりません。そして、神様の助けを求めながら祈らなければなりません。この一週間も神様のみこころと時を聞きながら、信頼する一週間となるようにお祈りします